

鳩山とオバマにモノ申す! 普天間基地を即時閉鎖し、辺野古新基地を断念せよ!

11・8沖縄県民大会とともに私たちが声をあげよう!



《デモ行進》

11月8日(日)午後2時集合 午後2時30分デモ出発
水谷橋公園(東京都中央区銀座1-12-6)

有楽町線「銀座一丁目」駅、銀座線「京橋」駅、都営浅草線「宝町」駅3分

《アメリカ大使館への抗議・申し入れ》

11月8日(日)午後4時集合 午後4時30分申し入れ
アメリカ大使館正門前(東京都港区赤坂1-10-5)

銀座・南北線「溜池山王」駅5分、丸の内・千代田線「国会議事堂前」駅、日比谷線「神谷町」駅10分

★各自で抗議・申し入れ書を用意し、ともに提出しましょう。

11月8日(日)午後2時、沖縄の宜野湾市海浜公園の屋外劇場とその周辺で「辺野古への新基地建設と県内移設に反対する県民大会」が3万人の参加を目指して開催されます。

11月12日～13日のオバマ米大統領の来日に合わせ、鳩山政権とオバマ米大統領に沖縄の声を強くアピールするためです。

民主党は「沖縄ビジョン」で党の政策として「辺野古新基地建設反対、普天間基地の県外・国外への移設」を明記しながら、8月30日の衆院選に向けた「マニフェスト」には記載しませんでした。鳩山代表や岡田幹事長はそのように明確に主張しつづけました。ところが、鳩山政権が成立してからは、その主張をそのまま実現するかどうかははっきりしません。一方、アメリカ政府は「見直しはしない」と鳩山政権に強く圧力をかけ続けています。さらに今になって「(新基地の)50メートルの沖合い移動は可能」と言い出し、沖合い移動の要求がまったく無視されていた名護市長や沖縄県知事を懐柔することで、鳩山政権に激しく揺さぶりをかけています。

このような事態を見過ごすわけにはいきません。沖縄だけでなく、私たちが各地でそれぞれが声をあげるべきではないでしょうか。緊急ですが、11・8県民大会に呼応し、ぜひ、声をあげましょう!

なお、県民大会の代表団は、オバマ来日までに政府要請などの東京行動を取り組む予定です。

《各地・各場所で、一人一人が鳩山やオバマにモノ申そう!》

◎鳩山由紀夫 内閣総理大臣あて

・メール(首相官邸「ご意見募集」) <http://www.kantei.go.jp/jp/forms/goiken.html>

・郵送: 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-3-1 首相官邸

◎バラク・フセイン・オバマ・ジュニア アメリカ大統領あて

・郵送: 〒107-8420 東京都港区赤坂1-10-5 在日米国大使館

★11・8県民大会に合わせて各地でそれぞれが取り組む行動がありましたら、お知らせください。

送り先<henoko.jitu.2004 アット gmail.com>(アットを@に入れ替えてください)

主催: 辺野古への基地建設を許さない実行委員会 <http://www.jca.apc.org/HHK/NoNewBases/NNBJ.html>

電話 090-3910-4140(沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック) FAX03-3234-4118(市民のひろば) **第2版**

